

藪川郵便局の日野杉氏に謝意を表します。

本研究は文部省科学研究費自然災害特別研究「作物被害の要因となる接地層の異常冷却の発生機構と量的予知に関する研究」の一環として行われたものである。

文 献

近藤純正・森 洋介, 1982: アメダス（地域気象観測所）データを用いた夜間冷却量の解析と最低気温予報式（1）, 天気, 29, 1221-1233.

———, 1982 a: 複雑地形の夜間冷却—研究の指針, 天気, 29, 935-949.
 ———, 1982 b: 大気境界層の科学（気象学のプロムナード4）, 東京堂出版, 219 pp.
 気象庁, 1982: 全国気温・降水量月別平年値表(1951-1978), 気象庁観測技術資料, 第46号.
 仙台管区気象台, 1951: 東北地方の気候, 381 pp.
 Yamamoto, G. and T. Sasamori, 1954: Measurement of atmospheric radiation, Sci. Rep. Tohoku Univ. Ser. 5, Geophys., 6(1), 19-31.

日本気象学会および関連学会行事予定

行 事 名	開 催 年 月 日	主 催 団 体 等	場 所
日本気象学会昭和58年春季大会	昭和58年 5月18日～20日	日本気象学会	筑波研究交流センター
第27回山の気象シンポジウム	昭和58年 6月18日		気象庁第1会議室
第20回理工学における同位元素研究発表会	昭和58年 7月 4日～6日		国立教育会館
第2回統計気候学国際会議	1983年 9月26日～30日	WMO ほか	ポルトガル・リスボン

気象研究ノート 146号「エアロゾル特集—応用編」（1983年2月）

目 次

I. 硫酸エアロゾルの生成	池 辺 幸 正 鈴 木 国 弘
II. エアロゾルの輸送	佐 藤 公 喜
III. エアロゾルの除去	遠 藤 辰 雄
IV. 対流圏エアロゾルの空間分布	森 田 恭 弘
V. エアロゾルの気象に与える影響（雲粒を通しての影響）	児 島 紘
VI. エアロゾルの気象に与える影響（日射に対する効果）	村 井 潔 三
VII. 成層圏エアロゾル層の観測	岩 坂 泰 信

配布価格

通常会員 1,650円 定期購読会員 1,600円
 団体会員 2,500円 会員外 2,800円

（注）既に送付したものは、背文字に誤りがありますので、深くお詫びいたします。